

Case : 276

方向転換をしたときに本体が外れてしまい、溺れそうになる

場面の説明

バスボード上で方向転換したところ、加重で浴槽縁からバスボードが外れてしまい、バランスを崩した



利用シーン	 入浴
主な利用場所	 浴室・脱衣所
介護保険の種目	 入浴補助用具
分類コード (CCTA95)	093303 (入浴用チェア)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

身体の方角転換をただでバスボード本体が外れてしまうようであれば、浴槽と合わせる調整に不備があったか、もしくは適合しない浴槽の形状であったことが考えられます。浴槽には様々な形状や大きさがあり、すべての浴槽にバスボードが適合するわけではありません。取扱説明書をよく理解し、無理な使用は控えるよう注意しましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：浴槽にしっかりと固定していなかった

管理：浴槽に合わないバスボードを設置していた

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 276

方向転換をしたときに本体が外れてしまい、溺れそうになる

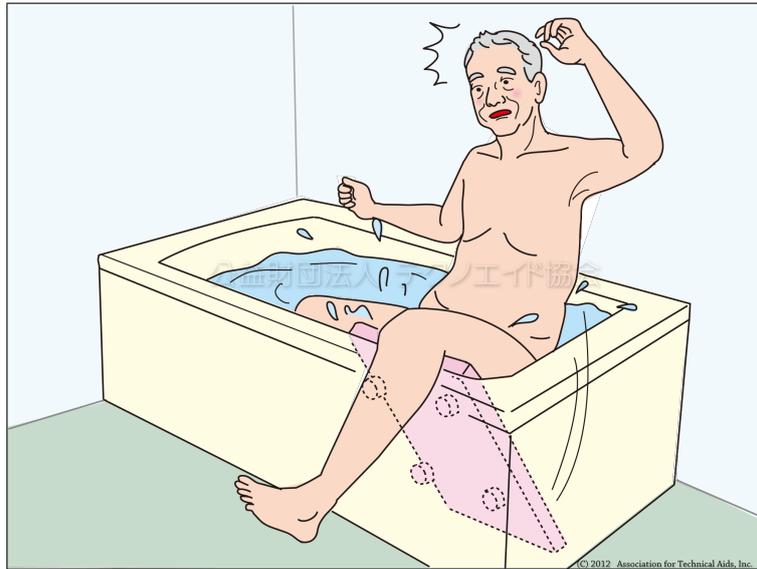
事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

バスボード上で方向転換したところ、加重で浴槽縁からバスボードが外れてしまい、バランスを崩した



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ